

地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和5年（2023年）3月25日

（市民協働推進課経由）

協働の取組推進担当次長 宛

まちづくり協議会名称： 安倉地区まちづくり協議会

代表者氏名： 岡本 康夫

1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

【基本目標】

1. 安全・防犯「人々が安心して暮らせるまち」

【具体的な取り組み】

- 2-1 ミラーの設置要望（安倉中3丁目）
- 2-2 一旦停止の標識改善、ミラー設置要望（愛眼前）
- 2-3 車止めポールの設置要望（安倉南1丁目交差点南東）

※ 地域ごとのまちづくり計画書の5ページに記載

2 この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

（1）氏名

●

（2）役職・所属する部会名等

●

（3）連絡先（電話番号、メールアドレス）

●

※ 次ページに続く

3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■■■■～～■■■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

別紙のとおり

【内容（何をするのか、いつするのか等）】

【記載例】

- ・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■■■を実施したい。」
 - ・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等
- ※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

別紙のとおり

2023年3月25日

道路管理に係る担当者様

まちづくり計画に基づく危険箇所要望書

安倉地区まちづくり協議会

平素は安全安心な住み良いまちづくりにご尽力頂き厚く御礼申し上げます。

脱コロナにより安倉地区の交通量も増加しており、交通渋滞やそれを回避する為に路地を抜け道として利用されてるなど、道路を利用する方々にとっても非常に危険な状態となっています。

つきましては、安倉地区まちづくり計画の取り組みとして継続して要望をさせて頂いている次の諸点について添付書に基づいて改めて要望致します。

①の地点 安倉中3丁目カーブミラー設置要望（取り組み番号8）

安倉中3丁目の住宅街から県道142号線に合流する信号の無い三叉路ですが、合流しようとする車両から県道を通行する歩行者や自転車が停止線から目視できません。

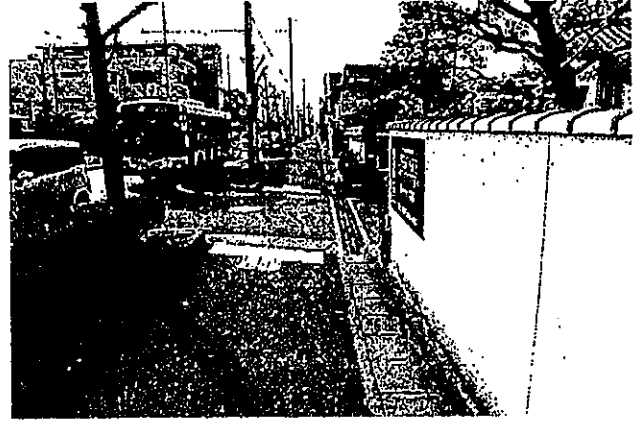
目視するためには、県道の歩道部分のかなりの幅を塞ぐ辺りまで前進する必要があります。

また、県道を通行する歩行者・自転車も合流車両を確認しづらく、幹線道路の「歩道」を通行している安心感から特に減速や立ち止まる事も無く、かなり危険な状態となっています。

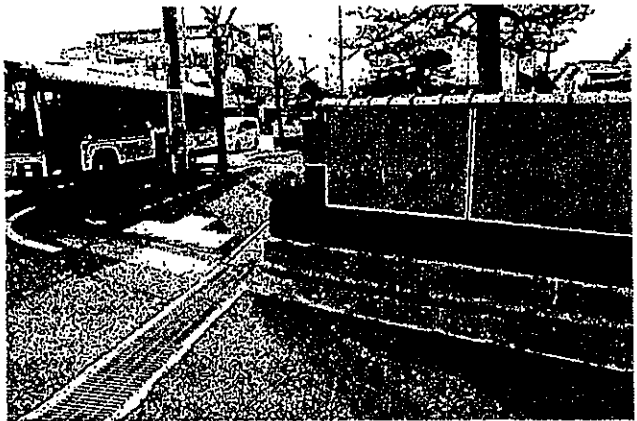
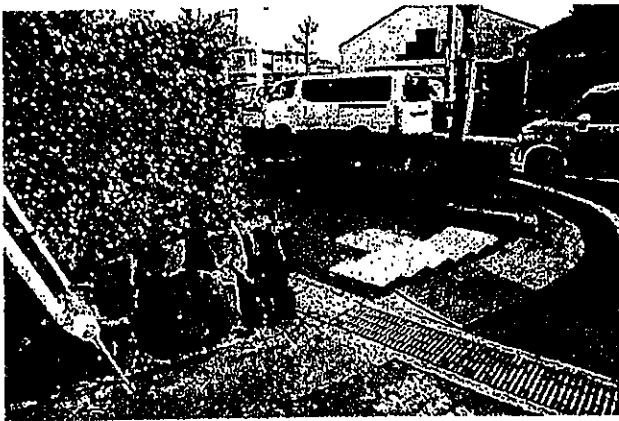
車両から交差する歩行者・自転車が確認出来るようにカーブミラーの設置を御願い致します。



県道142号線、南側から三叉路を撮影（左）と県道側から住宅街から合流する道路（右）を撮影。



住宅街から県道 142 号線に合流する三叉路を撮影（左）と県道北側から三叉路（右）を撮影。



停止線から県道 142 号線北側見通し（左）と南側見通し（右）を撮影。北側は特に目視できない。

②の地点 愛眼前一旦停止の標識改善、カーブミラー設置要望（取り組み番号9）

安倉中5丁目の住宅街から県道142号線に合流する信号の無い三叉路（メガネの愛眼のある三叉路）ですが、一旦停止の標識と路面の停止線がズレており、車両を運転するドライバーから判りにくくなっています。

県道に合流しようとする車両から県道を通行する歩行者や自転車（三叉路から南側）が停止線から目視できません。①と同様目視するためには、県道の歩道部分のかなりの幅を塞ぐ辺りまで前進する必要があります。

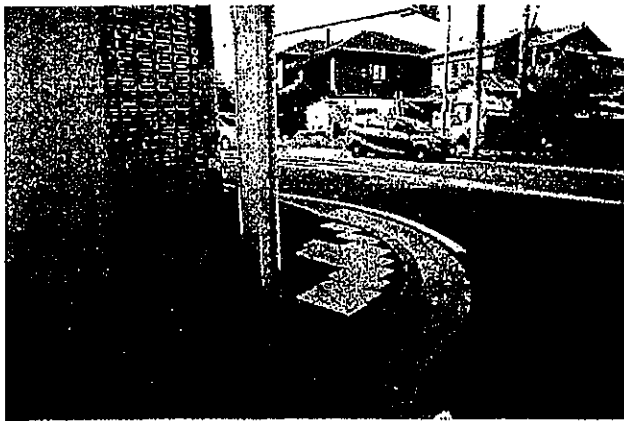
また、三叉路の南側から県道を通行する歩行者・自転車も合流車両を非常に確認しづらく、特に減速や立ち止まる事も無く、かなり危険な状態となっています。

この道は、並行する国道176号線の「安倉中交差点」渋滞を回避する”抜け道”として利用する車両が多く、朝夕の通勤ラッシュ時に通行する車両もかなり多く危険な状態です。

合流する車両から交差する歩行者・自転車が確認出来るようにカーブミラーの設置を御願い致します。



県道 142 号線、北側から三叉路を撮影（左）と県道南側から三叉路（右）を撮影。停止線が若干見える程度。



停止線から県道 142 号線南側見通し（左）を撮影。

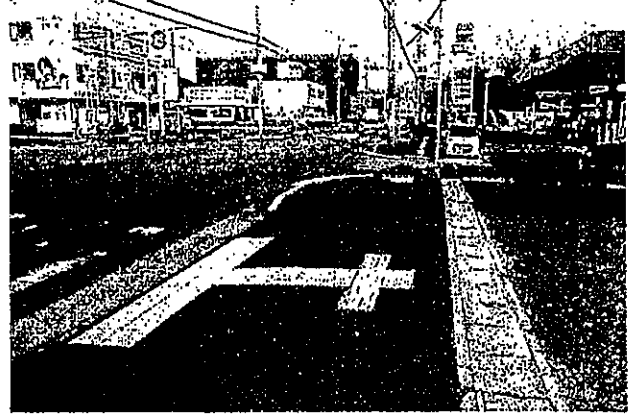
県道南側から三叉路（右）を撮影中、歩行者と車両が接触しそうになった所を偶然撮影。

③の地点 安倉南 1 丁目交差点南東、車止めポールの設置要望（取り組み番号 10）

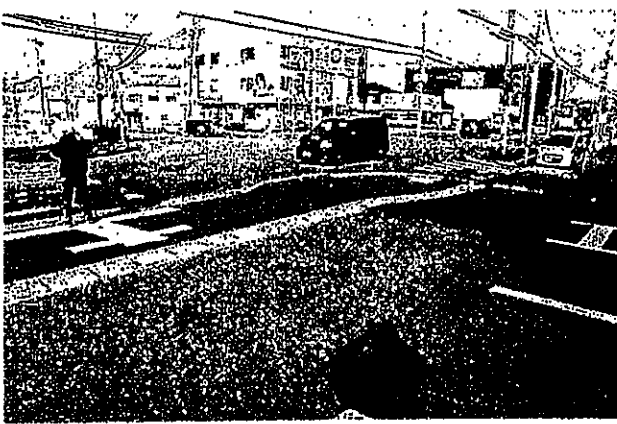
安倉南 1 丁目交差点南東側（クリーニング店側）の歩道に車止めやガードレールが無く、交差点からお店に車が自由に入出入りできる状態となっており、歩道で信号待ちの歩行者や自転車が安全に待機できる場所がありません。

また、交差点での事故や運転を誤った車両が突っ込んできた場合も同様に車両を止める手立てが無く（同交差点西側はガードレールが設置されています。）小学生の登下校時に事故が発生した場合は大きな被害となります。

早急にガードレールの設置及び、車止めの設置をお願いします。



県道 142 号線、北側から交差点東側を撮影（左）と県道南側から交差点東側（右）を撮影。車止めが無い様子。



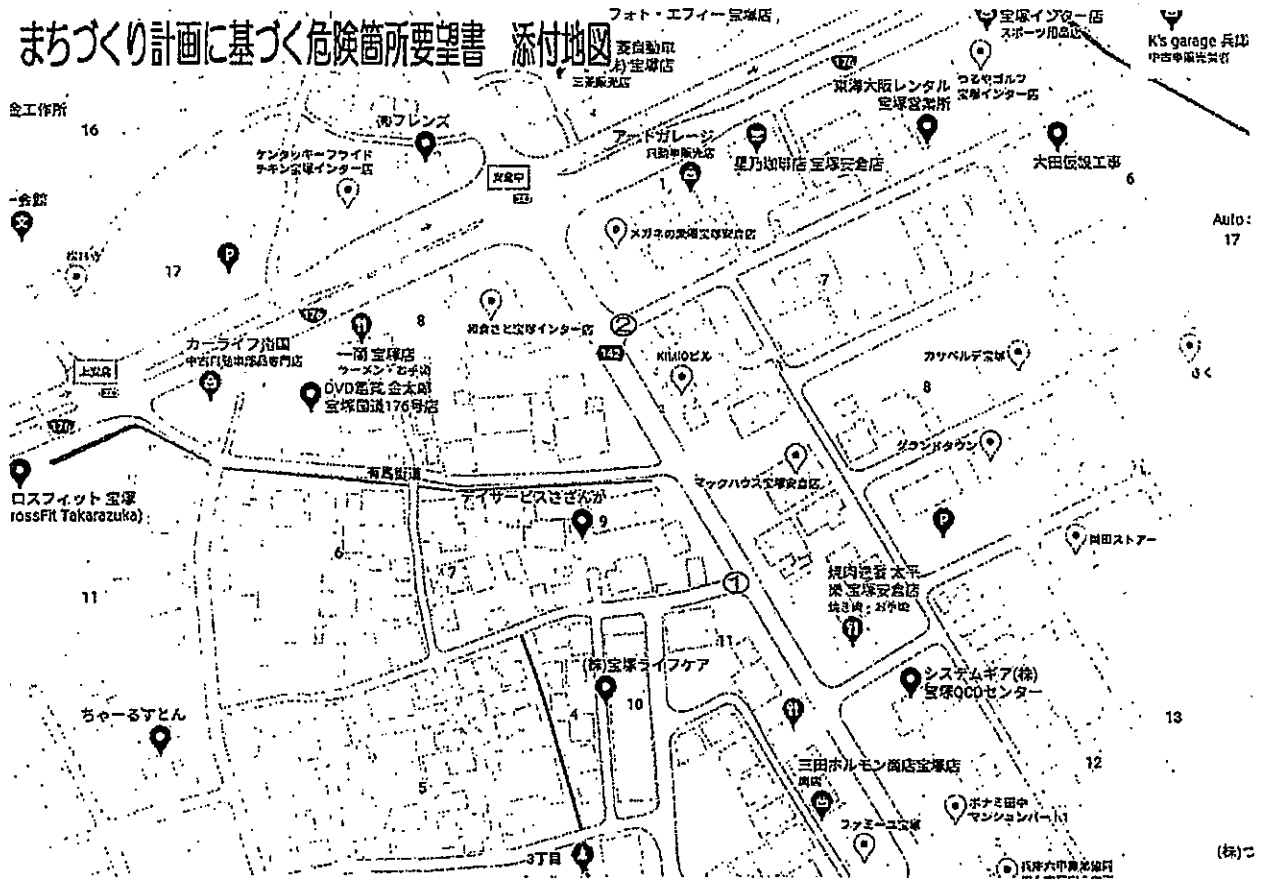
安倉南1丁目交差点南東側から交差点の様子を撮影(左)東側道路から交差点を撮影(右)。停止線横にも車止め無し。

今回の要望書は、以上3カ所となります。

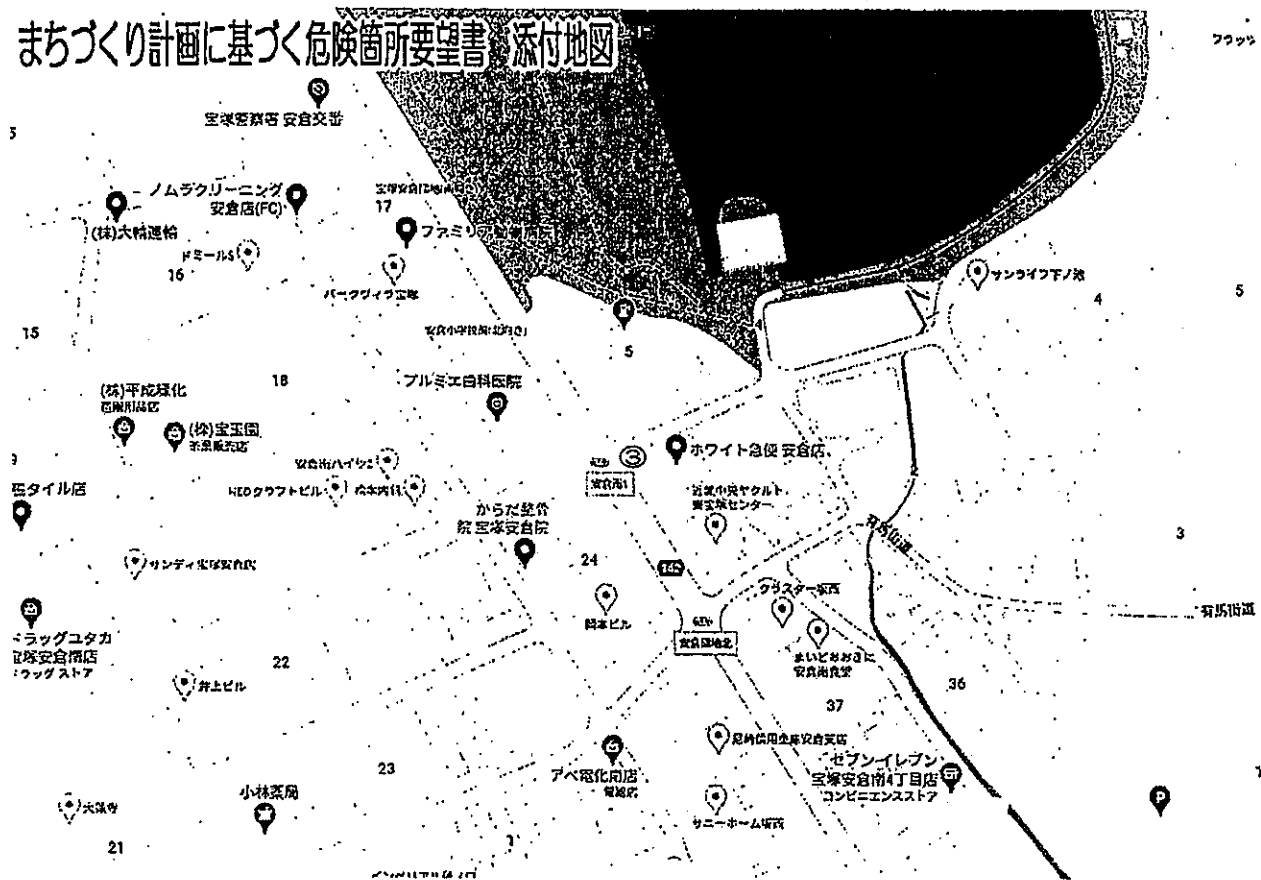
3カ所の地図並びに、道路反射鏡設置要望書（正・副）を別途添付致します。

早々に、ご検討・ご対応を頂けます様、宜しく御願致します。

まちづくり計画に基づく危険箇所要望書 添付地図



まちづくり計画に基づく危険箇所要望書 添付地図



地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和5年（2023年）5月15日

（市民協働推進課経由）

協働の取組推進担当次長 宛

まちづくり協議会名称： 安倉地区まちづくり協議会

代表者氏名： 岡本 康夫

1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

【基本目標】

1. 安全・防犯「人々が安心して暮らせるまち」

【具体的な取り組み】

- 2-1 横断歩道の設置要望（サンディ周辺）No.12
- 2-2 サンディ前道路の歩道のバリアフリー化と自転車レーンの設置 No.17
- 2-3 駐車違反の取り締まり強化（中山安倉線、サンディ前、安倉児童館西側道路、公園周辺）No.15

※ 地域ごとのまちづくり計画書の5ページに記載

2 この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

（1）氏名



（2）役職・所属する部会名等



（3）連絡先（電話番号、メールアドレス）



※ 次ページに続く

3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■■■■～～■■■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

サンディ前道路について、現在バリアフリー化の工事が複数年をかけて進められているが、現在完了している箇所を見る限り自転車レーンの設置がされておらず、工事の見通しが不明瞭となっています。

また、以前よりサンディ付近では道路を横断する歩行者や自転車が後を絶たず、道路南側に頻繁に駐車されるトラックや、駐車場に出入りする為に並ぶ車、駐車場に入らず路上駐車をする車も多く、時間帯によってはかなり危険な状態となっています。

まちづくり計画に記載されているNo.12、15、17を実施することで複合的にこの問題を解決できるものと考えています。

【内容（何をするのか、いつするのか等）】

【記載例】

・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■■■を実施したい。」

・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等

※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

上記計画内容の実現に向けて、行政の関係各課並びに警察との協議を実施したい。

地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和5年（2023年）5月15日

（市民協働推進課経由）

協働の取組推進担当次長 宛

まちづくり協議会名称： 安倉地区まちづくり協議会

代表者氏名： 岡本 康夫

1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

【基本目標】

1. 安全・防犯「人々が安心して暮らせるまち」

【具体的な取り組み】

- 2-1 歩道拡幅要望（総合福祉センター北側道路）No.20
- 2-2 歩行者の安全確保に向けた歩道の改修・整備の要望（安倉小学校南側歩道等）No.21

※ 地域ごとのまちづくり計画書の5ページに記載

2 この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

（1）氏名

●

（2）役職・所属する部会名等

●

（3）連絡先（電話番号、メールアドレス）

●

※ 次ページに続く

3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■■■■～～■■■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

第1項該当の2カ所について、何れも歩道幅が極めて狭く、自転車での対向が難しい状況となっており、通学、通勤時間帯は大変危険です。

また、歩道部分路面についても凹凸が激しく（特に安倉小学校南側）ベビーカーや車いすでの通行は困難を極めます。

安倉小学校はご存じの通り自主避難場所となっていますが、隣接する歩道の通行が困難な状況では、災害時の避難にも多大な影響が生じる恐れがあり、早急な対策が必要です。まちづくり計画に記載されているNo.20、21を実施する事で問題を解決できるものと考えています。

【内容（何をするのか、いつするのか等）】

【記載例】

・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■■■を実施したい。」

・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等

※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

上記計画内容の実現に向けて、行政の関係各課との協議を実施したい。